

水茄子をぬぐへば糠の薄き藍 主宰 細野恵久 福祉3期

大西日島の住人二人なり 増田和子 食文1期

大夕焼軍鑑島に潮の差す 三枝邦光 美工5期

絵馬堂の武者もうごくか夏芝居 國永靖子 音文6期

溜池の減り跡くつきり田植え終う 猿橋二三雄 福祉8期

京マチ子・戦後・夏・謎・羅生門 加藤善巳 美工8期

打擲の手はじんじんと花あざみ 太田 實 国際9期

小面や思い燃えたつ夏の波 大下絹子 国際15期

めまとひに好かれながらのパーパット 中村建生 国際15期

梅雨曇シリーズものは後少し 藤本武子 国際15期

妻悲鳴調理の手止む蛾侵入 山下 進 国際15期

白雲をスイート滑るあめんぼう 許斐國照 食文15期

早苗田や風に始まるマスメーム 沖本笏辺子 国際17期

水馬水面の雲に跳び乗りぬ 香春早苗 国際17期

山車舞のはだける胸へ雨打てり 仲田眞輔 国際17期

枇杷の実や門灯のごと京町屋 中村富美子 国際17期

痛み抱へ夫の手借りて髪洗ふ 宮本眞貴子 国際17期

会津墓所へ百磴を行く蟻の列 兼清久子 健福17期

南風吹く着陸帯に砂煙 宮本公子 健福17期

梅雨空や離陸航路の下に居り 大山吉春 国際18期

古扇開いて閉じてまた開く 小栗恭子 健福18期

老鶯や島の砲台煉瓦朽ち 潮江敏弘 健福18期

父の忌は時の記念日父らしく 野見山剛 健福18期

一本の電話で知る訃遠花火 今井義和 美工20期

夕涼や辛口の酒先づ一献 尾崎吾郎 美工21期

白い帆はフェルメールブルー空の下 黒木早苗 食文21期

雷に駆け込む園児靴飛ばし 宮脇暁美 食文21期

雪溪の天昇りゆく白馬岳 大歳敦子 健福22期

香水を変えて封印恋心 大田直子 生選22期